

# 平城宮跡草刈りレポ

内河 洋文

毎日、天気予報とニラメッコ。ゴールデンウィーク期間中の夏日とは打って変わって、曇りの予報に思わずラッキーと叫んだ。気がかりは7日朝までの雨で田圃がぬかるんでいないか。



5月9日、予報は曇りで気温は最高19度と、草刈りには最良の天気になったが、北風強く寒い朝にな

った。午前8時、ならやまベースキャンプに、景観グループを中心に草刈りのベテラン18名が勢揃い。参加者は後期高齢者組の方が多数を占め、体力勝負の様相。事前に準備していた機材などを2台の軽四輪トラックに積み込み、作業に当たったの指示と、特に怪我をしないようにとの注意喚起があった。全員で気合を込めて「エイ、エイ、オー」。いざ出陣、目指すは平城宮跡の「東院庭園」南の休耕田。

今回で5回目となる面積5000㎡を有する休耕田の草刈りである。



9時前に現場に到着し、早速機材などを降ろし草刈りの準備をした。作業開始に当たり、集合写真と草刈り前の様子を写真に納め、作業場所の人員の割り振りが行われた。



各自それぞれの持ち場に移動、草刈りが始ま

った。刈払機12台と自走式の草刈機4台のエンジン音が、平城京の朝の静寂を破り、雲雀のさえずりもかき消してしまった。



心配していた田圃の状況は、思いのほか水はけが良く、自走式モアやスパイダーはフル回転、

草が柔らかく刈払機もスムーズだ。曇天と北風の為、汗をかくこともなく、むしろ寒いくらいの中で、作業は順調に進んだ。

1回目の休憩。差し入れのお菓子を美味しく頂きながら暫し歓談。作業が順調な為か、みんなの顔には余裕の表情が窺えた。



2回目の休憩後草刈りを再開し、11時過ぎには全体の9割方が終了。こうなると更にピッチが

上がり、昼前にはほぼ全体の草刈りが終りそう。早く作業が終わった班は、遅れている班の応援に回るなど協力して作業をした。側溝周りや畦道の刈り残しの箇所もきめ細かく丁寧に行い、指定された場所の草刈りは午前中に終える事が出来た。

待ちに待った昼食タイム。田圃の中にブルーシートを敷き、その上で和気あいあいと弁当を頂いた。しっかり休憩も取れ、体力も気力も充実したのに... 刈る草がない!! 田圃の中の廃棄物を回収し、機材と一緒に軽トラに積み平城京を後にした。天候に恵まれ無事に終わることができ、本当に良かった。参加頂いた皆様お疲れ様でした。

最後に毎回、軽四輪トラックを出して頂いている鈴木さん、澤田さん、ありがとうございます。次回もよろしくお願ひします。